

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2026年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第42期（決算日：2022年7月7日）

第43期（決算日：2022年10月7日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る10月7日に第43期の決算を行いましたので、法令に基づいて第42期～第43期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(配当込み、円換算ベース)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
34期(2020年7月7日)	10,559	50	31.9	813,612.55	30.6	95.9	-	11,876
35期(2020年10月7日)	11,067	50	5.3	884,513.49	8.7	95.3	-	11,404
36期(2021年1月7日)	11,162	1,100	10.8	1,101,876.31	24.6	94.1	-	9,972
37期(2021年4月7日)	11,775	600	10.9	1,223,891.41	11.1	98.7	-	10,806
38期(2021年7月7日)	11,810	500	4.5	1,240,739.08	1.4	97.0	-	10,981
39期(2021年10月7日)	11,653	0	△ 1.3	1,190,453.71	△ 4.1	93.4	-	11,103
40期(2022年1月7日)	11,700	100	1.3	1,193,612.81	0.3	93.4	-	10,397
41期(2022年4月7日)	10,695	0	△ 8.6	1,127,840.91	△ 5.5	90.4	-	9,079
42期(2022年7月7日)	9,609	0	△ 10.2	1,043,120.32	△ 7.5	90.0	-	7,669
43期(2022年10月7日)	10,856	0	13.0	1,161,753.35	11.4	94.5	-	8,005

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率(PBR)が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(償当込み、円換算ベース)</small>		株式 組入比率	株式 先物比率
		円	騰落率	騰落率	騰落率		
第42期	(期首) 2022年4月7日	10,695	—	1,127,840.91	—	90.4	—
	4月末	10,194	△ 4.7	1,071,377.61	△ 5.0	91.7	—
	5月末	9,961	△ 6.9	1,049,106.92	△ 7.0	93.8	—
	6月末	9,737	△ 9.0	1,042,233.11	△ 7.6	95.1	—
	(期末) 2022年7月7日	9,609	△10.2	1,043,120.32	△ 7.5	90.0	—
第43期	(期首) 2022年7月7日	9,609	—	1,043,120.32	—	90.0	—
	7月末	10,392	8.1	1,124,209.15	7.8	92.8	—
	8月末	10,538	9.7	1,160,234.53	11.2	92.1	—
	9月末	10,207	6.2	1,104,741.59	5.9	91.5	—
	(期末) 2022年10月7日	10,856	13.0	1,161,753.35	11.4	94.5	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

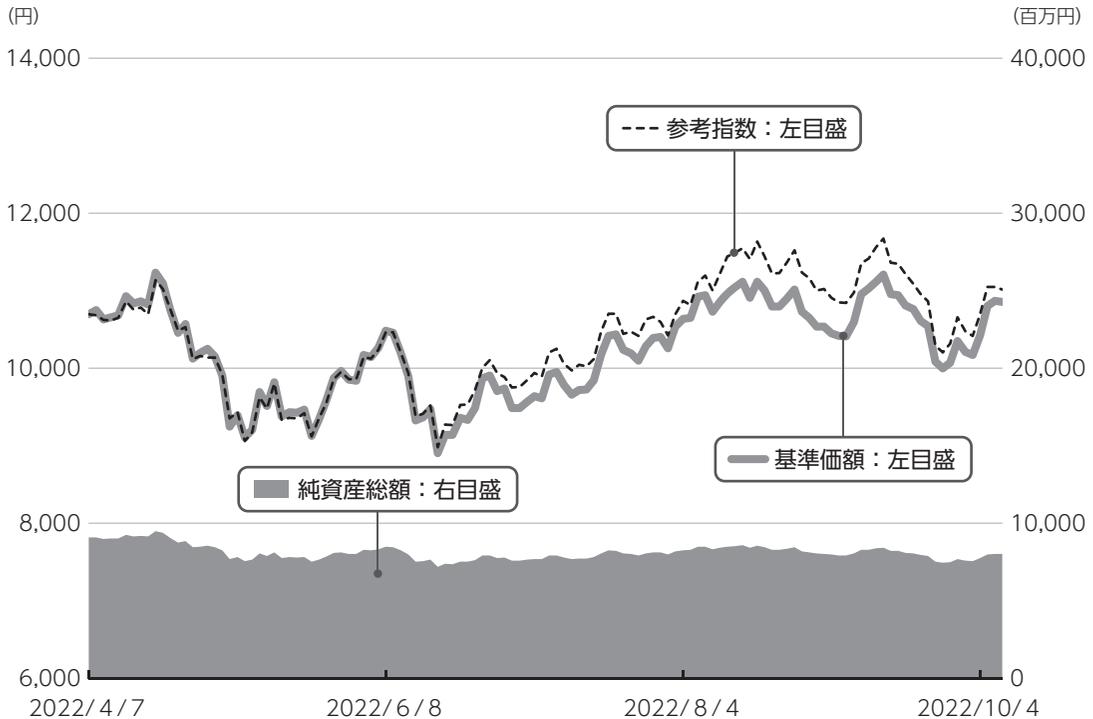
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第42期～第43期：2022年4月8日～2022年10月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第42期首	10,695円
第43期末	10,856円
既払分配金	0円
騰落率	1.5%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ1.5%の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

インフレの長期化やロシアによるウクライナ侵攻の影響が懸念されたことに加えて、米連邦公開市場委員会（FOMC）における大幅利上げが景気後退を引き起こすのではないかとの懸念が強まったことなどを背景に保有している新興成長企業株式が下落したことや、個別銘柄（VARONIS SYSTEMS INC、AVAYA HOLDINGS CORPなど）が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第42期～第43期：2022年4月8日～2022年10月7日

▶ 投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は下落しました。

インフレの長期化やロシアによるウクライナ侵攻の影響が懸念されたことに加えて、FOMCにおける大幅利上げが景気後退を引き起こすのではないかとの懸念が強まったことなどから下落しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首に比べ米ドルは対円で17.2%の上昇となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持しました。

組入銘柄数については、作成期中におい

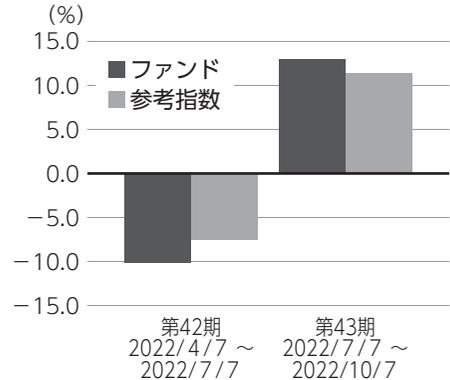
て銘柄入替を行い、作成期首48銘柄から作成期末51銘柄としました。銘柄入替については、作成期前半は、物価高などを背景とした低価格品への需要増加の恩恵が見込まれるディスカウントストア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、需要減退の見通しから成長性に懸念のある卸売り関連銘柄などを削減しました。作成期後半は、物価高などを背景とした低価格品への需要増加の恩恵が見込まれるディスカウントストア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、金利上昇による支払利息の増加などの企業業績への影響が懸念されたヘルスケア関連銘柄などを削減しました。

第42期～第43期：2022/4/8～2022/10/7

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。参考指数はラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第42期 2022年4月8日～2022年7月7日	第43期 2022年7月8日～2022年10月7日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-％）	-（-％）
当期の収益	-	-
当期の収益以外	-	-
翌期繰越分配対象額	1,574	1,582

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

ファンダメンタルズの徹底した分析を行い、インフレの長期化や米金融引き締め

政策の継続が懸念される中でも、着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。

引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。

引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

2022年4月8日～2022年10月7日

1万口当たりの費用明細

項目	第42期～第43期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	117	1.147	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(73)	(0.717)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(39)	(0.386)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.043	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(4)	(0.043)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.002)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	2	0.023	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.021)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	123	1.215	

作成期中の平均基準価額は、10,225円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

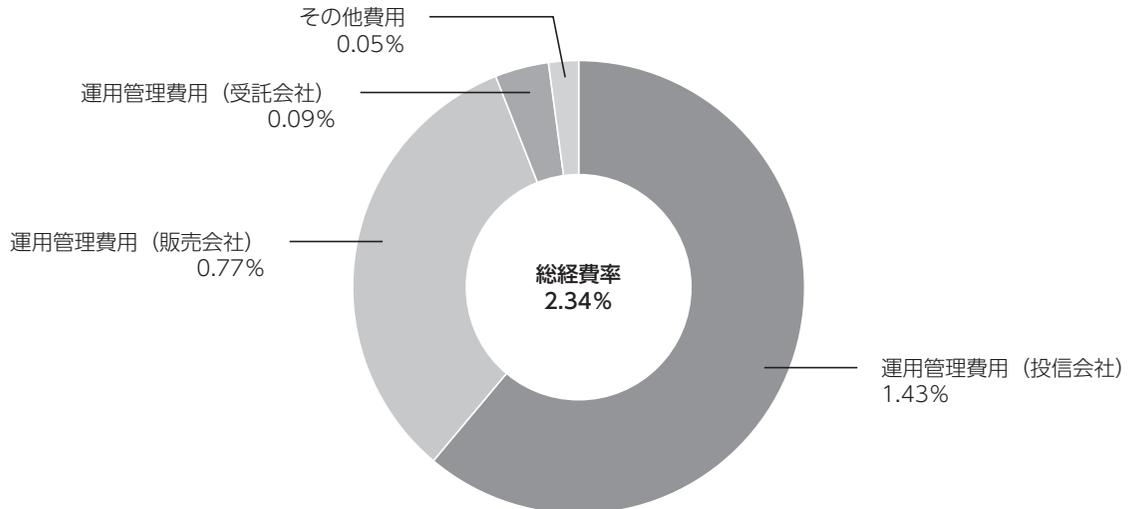
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.34%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年4月8日～2022年10月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第42期～第43期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	—	—	251,922	1,213,000

○株式売買比率

(2022年4月8日～2022年10月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第42期～第43期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	15,013,000千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	7,447,038千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.01	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年4月8日～2022年10月7日)

利害関係人との取引状況

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

該当事項はございません。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

区 分	第42期～第43期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 1,142	百万円 289	% 25.3

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年10月7日現在)

親投資信託残高

銘柄	第41期末	第43期末	
	口数	口数	評価額
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	1,803,198	1,551,275	7,976,194

○投資信託財産の構成

(2022年10月7日現在)

項目	第43期末	
	評価額	比率
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	7,976,194	98.3%
コール・ローン等、その他	139,418	1.7%
投資信託財産総額	8,115,612	100.0%

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(7,954,798千円)の投資信託財産総額(8,140,412千円)に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=144.92円		
-----------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第42期末	第43期末
	2022年7月7日現在	2022年10月7日現在
	円	円
(A) 資産	7,726,188,780	8,115,612,916
コール・ローン等	74,273,834	139,418,290
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	7,651,914,946	7,976,194,626
(B) 負債	56,391,994	110,221,750
未払解約金	9,626,940	63,535,462
未払信託報酬	46,690,990	46,612,280
未払利息	19	88
その他未払費用	74,045	73,920
(C) 純資産総額(A-B)	7,669,796,786	8,005,391,166
元本	7,981,709,079	7,374,063,456
次期繰越損益金	△ 311,912,293	631,327,710
(D) 受益権総口数	7,981,709,079口	7,374,063,456口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,609円	10,856円

○損益の状況

項 目	第42期	第43期
	2022年4月8日～ 2022年7月7日	2022年7月8日～ 2022年10月7日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 4,251	△ 6,695
受取利息	46	23
支払利息	△ 4,297	△ 6,718
(B) 有価証券売買損益	△ 818,948,373	954,687,262
売買益	39,744,486	1,017,899,779
売買損	△ 858,692,859	△ 63,212,517
(C) 信託報酬等	△ 46,765,035	△ 46,686,200
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 865,717,659	907,994,367
(E) 前期繰越損益金	△ 2,126,067	△ 787,109,512
(F) 追加信託差損益金	555,931,433	510,442,855
(配当等相当額)	(444,702,850)	(423,483,355)
(売買損益相当額)	(111,228,583)	(86,959,500)
(G) 計(D+E+F)	△ 311,912,293	631,327,710
(H) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 311,912,293	631,327,710
追加信託差損益金	555,931,433	510,442,855
(配当等相当額)	(444,707,514)	(423,512,308)
(売買損益相当額)	(111,223,919)	(86,930,547)
分配準備積立金	811,879,446	743,723,181
繰越損益金	△1,679,723,172	△ 622,838,326

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 8,489,835,297円
 作成期中追加設定元本額 184,032,496円
 作成期中一部解約元本額 1,299,804,337円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0856円です。

②分配金の計算過程

項 目	2022年4月8日～ 2022年7月7日	2022年7月8日～ 2022年10月7日
費用控除後の配当等収益額	－円	5,096,249円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円
収益調整金額	444,707,514円	423,512,308円
分配準備積立金額	811,879,446円	738,626,932円
当ファンドの分配対象収益額	1,256,586,960円	1,167,235,489円
1万口当たり収益分配対象額	1,574円	1,582円
1万口当たり分配金額	－円	－円
収益分配金額	－円	－円

③「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

《第11期》決算日2022年10月7日

[計算期間：2021年10月8日～2022年10月7日]

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月7日に第11期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） ラッセル2000グロース インデックス <small>（配当込み、円換算ベース）</small>		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
7期(2018年10月9日)	34,865	19.1	818,785.77	13.0	94.1	—	12,472
8期(2019年10月7日)	33,158	△4.9	733,052.96	△10.5	93.9	—	12,305
9期(2020年10月7日)	41,201	24.3	884,513.49	20.7	96.1	—	11,305
10期(2021年10月7日)	53,628	30.2	1,190,453.71	34.6	96.1	—	10,796
11期(2022年10月7日)	51,417	△4.1	1,161,753.35	△2.4	94.8	—	7,976

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性が高いと予想される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年10月7日	円 53,628	% —	1,190,453.71	% —	96.1	—
10月末	57,404	7.0	1,272,928.15	6.9	94.1	—
11月末	55,609	3.7	1,233,503.67	3.6	93.0	—
12月末	56,641	5.6	1,234,995.27	3.7	94.5	—
2022年1月末	47,225	△11.9	1,027,588.24	△13.7	96.5	—
2月末	48,612	△ 9.4	1,072,926.81	△ 9.9	95.1	—
3月末	52,750	△ 1.6	1,157,654.21	△ 2.8	93.9	—
4月末	47,796	△10.9	1,071,377.61	△10.0	92.1	—
5月末	46,804	△12.7	1,049,106.92	△11.9	94.2	—
6月末	45,828	△14.5	1,042,233.11	△12.5	95.6	—
7月末	49,003	△ 8.6	1,124,209.15	△ 5.6	93.2	—
8月末	49,793	△ 7.2	1,160,234.53	△ 2.5	92.5	—
9月末	48,311	△ 9.9	1,104,741.59	△ 7.2	92.0	—
(期 末) 2022年10月7日	51,417	△ 4.1	1,161,753.35	△ 2.4	94.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.1%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

インフレの長期化やロシアによるウクライナ侵攻の影響が懸念されたことに加えて、米連邦公開市場委員会（FOMC）における大幅利上げが景気後退を引き起こすのではないかとの懸念が強まったことなどを背景に保有している新興成長企業株式が下落したことや、個別銘柄（VARONIS SYSTEMS INC、AVAYA HOLDINGS CORPなど）が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

● 投資環境について

◎ 米国株式市況

米国株式市況は下落しました。

- ・ 期首から2021年12月にかけては、7-9月期の決算発表の内容が良好であったことや新型コロナウイルスのオミクロン株への懸念が後退したことなどを背景に、上昇しました。
- ・ その後は、インフレの長期化やロシアによるウクライナ侵攻の影響が懸念されたことに加えて、FOMCにおける大幅利上げが景気後退を引き起こすのではないかとの懸念が強まったことなどから下落しました。

◎ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

- ・ 期首に比べ米ドルは対円で30.1%の上昇となりました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・ 組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行い、期首52銘柄から期末51銘柄としました。銘柄入替については、期前半は、高い技術力などを評価したヘルスケア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、業績見通しへの懸念からレジャー関連銘柄などを削減しました。期後半は、物価高などを背景とした低価格品への需要増加の恩恵が見込まれるディスカウントストア関連銘柄などを新規に組み入れた一方、金利上昇による支払利息の増加などの企業業績への影響が懸念されたヘルスケア関連銘柄などを削減しました。

○ 今後の運用方針

- ・ ファンダメンタルズの徹底した分析を行い、インフレの長期化や米金融引き締め政策の継続が懸念される中でも、着実な成長が見込める小型グロース企業へ投資を行う方針です。
- ・ 引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。
- ・ 引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年10月8日～2022年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 31 (31) (0)	% 0.061 (0.061) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	1 (1) (0)	0.002 (0.002) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	16 (16) (0)	0.032 (0.032) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	48	0.095	
期中の平均基準価額は、50,549円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月8日～2022年10月7日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 19,300	千アメリカドル 95,750	百株 19,029	千アメリカドル 114,225

(注) 金額は受渡代金。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	NATIONAL STORAGE AFFILIATES	23	1,348	10	557

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2021年10月8日～2022年10月7日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	26,463,224千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,487,322千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.11

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月8日～2022年10月7日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 238	% 44.5		百万円 415	% 14.7	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年10月7日現在)

外国株式

銘柄	株数	当期末				業種等
		株数	評価額		業種等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CHARLES RIVER LABORATORIES	48	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DOLBY LABORATORIES INC-CL A	2	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
MATTEL INC	—	839	1,634	236,881	耐久消費財・アパレル	
TENET HEALTHCARE CORP	—	143	791	114,637	ヘルスケア機器・サービス	
OPTION CARE HEALTH INC	—	566	1,909	276,667	ヘルスケア機器・サービス	
POOL CORP	43	—	—	—	小売	
SAIA INC	78	—	—	—	運輸	
OMNICELL INC	87	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
AXON ENTERPRISE INC	45	54	682	98,947	資本財	
ENTEGRIS INC	120	88	776	112,468	半導体・半導体製造装置	
MKS INSTRUMENTS INC	149	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	25	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	470	538	2,976	431,391	半導体・半導体製造装置	
CHART INDUSTRIES INC	66	67	1,375	199,292	資本財	
HALOZYME THERAPEUTICS INC	751	214	897	130,059	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MIDDLEBY CORP	148	—	—	—	資本財	
MARRIOTT VACATIONS WORLD	89	—	—	—	消費者サービス	
JAZZ PHARMACEUTICALS PLC	126	129	1,802	261,233	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TREX COMPANY INC	88	106	548	79,473	資本財	
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS H	299	521	3,017	437,239	半導体・半導体製造装置	
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	42	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHURCHILL DOWNS INC	97	58	1,154	167,260	消費者サービス	
CLEAN HARBORS INC	—	56	666	96,610	商業・専門サービス	
LHC GROUP INC	63	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
SILGAN HOLDINGS INC	—	241	1,041	150,994	素材	
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	—	106	658	95,372	商業・専門サービス	
ACADIA HEALTHCARE CO INC	—	344	2,852	413,398	ヘルスケア機器・サービス	
HORIZON THERAPEUTICS PLC	267	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GRAPHIC PACKAGING HOLDING CO	—	549	1,135	164,612	素材	
ZENDESK INC	146	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
HEALTH EQUITY INC	243	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
WESTERN ALLIANCE BANCORP	207	123	836	121,202	銀行	
FIVE BELOW	—	69	1,002	145,231	小売	
FAIR ISAAC CORP	26	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
VARONIS SYSTEMS INC	364	252	707	102,510	ソフトウェア・サービス	
GLOBANT SA	—	41	795	115,228	ソフトウェア・サービス	
WINGSTOP INC	71	62	831	120,500	消費者サービス	
PENUMBRA INC	—	48	934	135,408	ヘルスケア機器・サービス	
CHEGG INC	154	—	—	—	消費者サービス	
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	132	—	—	—	資本財	
PLANET FITNESS INC - CL A	263	—	—	—	消費者サービス	
WIX.COM LTD	32	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	—	228	1,219	176,708	小売	
HOSTESS BRANDS INC	—	183	436	63,253	食品・飲料・タバコ	
ACI WORLDWIDE INC	527	427	944	136,912	ソフトウェア・サービス	
Q2 HOLDINGS INC	172	—	—	—	ソフトウェア・サービス	

銘柄	株数	当 期 末				業 種 等
		株 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ENCOMPASS HEALTH CORP	271	—	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	119	24	608	88,206	—	各種金融
ENVISTA HOLDINGS CORP	212	207	706	102,453	—	ヘルスケア機器・サービス
DYNATRACE INC	528	160	609	88,263	—	ソフトウェア・サービス
FIVE9 INC	—	47	389	56,421	—	ソフトウェア・サービス
FRESHPET INC	198	107	646	93,643	—	食品・飲料・タバコ
TWIST BIOSCIENCE CORP	153	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	166	66	897	130,070	—	資本財
FOCUS FINANCIAL PARTNERS-A	634	359	1,208	175,208	—	各種金融
TANDEM DIABETES CARE INC	172	—	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
TEMPUR SEALY INTERNATIONAL I	420	—	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	168	78	379	54,979	—	ソフトウェア・サービス
BANDWIDTH INC-CLASS A	170	—	—	—	—	電気通信サービス
WILLSCOT MOBILE MINI HOLDING	—	223	983	142,543	—	資本財
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	—	282	927	134,432	—	食品・生活必需品小売り
EVOQUA WATER TECHNOLOGIES CO	530	503	1,751	253,802	—	資本財
CASTLE BIOSCIENCES INC	335	—	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SHOCKWAVE MEDICAL INC	—	32	907	131,490	—	ヘルスケア機器・サービス
YETI HOLDINGS INC	201	—	—	—	—	耐久消費財・アパレル
KINSALE CAPITAL GROUP INC	—	39	1,067	154,681	—	保険
SITIME CORP	97	—	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AVAYA HOLDINGS CORP	676	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	350	46	297	43,079	—	資本財
APPLIED INDUSTRIAL TECH INC	—	93	1,033	149,722	—	資本財
PAYONEER GLOBAL INC	—	122	86	12,492	—	ソフトウェア・サービス
CRYOPORT INC	162	175	475	68,887	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOCRYST PHARMACEUTICALS INC	—	1,468	2,084	302,115	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MATADOR RESOURCES CO	—	216	1,356	196,614	—	エネルギー
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	—	132	623	90,400	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DIGITALOCEAN HOLDINGS INC	—	148	587	85,092	—	ソフトウェア・サービス
WORLD WRESTLING ENTERTAIN-A	—	159	1,169	169,541	—	メディア・娯楽
BELLRING BRANDS INC	—	444	940	136,299	—	家庭用品・パーソナル用品
DENBURY INC	—	87	808	117,166	—	エネルギー
合 計	株 数 ・ 金 額	11,022	11,293	52,174	7,561,107	
	銘柄 数 < 比 率 >	52	50	—	< 94.8% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	当 期 末			
		口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
NATIONAL STORAGE AFFILIATES	—	12	506	73,361	0.9
合 計	口 数 ・ 金 額	—	12	506	73,361
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 0.9% >

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2022年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	7,561,107	92.9
投資証券	73,361	0.9
コール・ローン等、その他	505,944	6.2
投資信託財産総額	8,140,412	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(7,954,798千円)の投資信託財産総額(8,140,412千円)に対する比率は97.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=144.92円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年10月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,140,412,207
コール・ローン等	279,387,951
株式(評価額)	7,561,107,396
投資証券(評価額)	73,361,141
未収入金	226,555,719
(B) 負債	164,149,165
未払金	164,149,152
未払利息	13
(C) 純資産総額(A-B)	7,976,263,042
元本	1,551,275,770
次期繰越損益金	6,424,987,272
(D) 受益権総口数	1,551,275,770口
1万口当たり基準価額(C/D)	51,417円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,013,200,861円
 期中追加設定元本額 99,710,203円
 期中一部解約元本額 561,635,294円
 また、1口当たり純資産額は、期末5,1417円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 1,551,275,770円

○損益の状況 (2021年10月8日~2022年10月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,919,279
受取配当金	19,463,550
受取利息	1,430,397
その他収益金	39,013
支払利息	△ 13,681
(B) 有価証券売買損益	△ 457,143,186
売買益	3,975,112,006
売買損	△4,432,255,192
(C) 保管費用等	△ 2,867,828
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 439,091,735
(E) 前期繰越損益金	8,783,153,916
(F) 追加信託差損益金	434,289,797
(G) 解約差損益金	△2,353,364,706
(H) 計(D+E+F+G)	6,424,987,272
次期繰越損益金(H)	6,424,987,272

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。